

【研究課題名】『看護学生が就職先を決定するために影響する因子』

【研究機関名・長の氏名】三重中央医療センター附属三重中央看護学校 森本 保

【研究代表者名・所属】石橋綾子 三重中央医療センター附属三重中央看護学校教員

1. 研究の目的

3年課程の看護学生に効果的な就職支援を行うために、学生が就職先を決定するために影響する因子を明らかにします。当校の3年生に質問紙で調査をし、何が影響するのかを明らかにすることを目的としています。

2. 研究対象者

西暦2015年12月、国立病院機構三重中央医療センター附属三重中央看護学校に在籍している3年生

3. 研究の方法

研究・調査項目

研究対象者について、下記の研究情報を取得する。

- ①個人情報（性別、年齢、学年、家族との同居の有無、当校入学前の最終学歴、職業経験）
- ②希望する就職先が決まっているか、就職先の設置主体、就職先が決まった時期
- ③就職を決める際に何から情報を得たか
- ④就職する職場を選択するとき何を重視するか（57項目）

4. スケジュールあるいは研究期間

西暦2016年1月18日～西暦2016年3月31日

5. 個人情報等の取扱い

学生からは文書同意を得ていますが、情報を公開し、研究参加の拒否、撤回ができるようにしています。また、研究対象者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないよう、無記名としています。本研究の目的以外に、本研究で得られた情報を利用しません。

6. 医学・看護上の貢献

A看護専門学校で行った研究結果では、看護学生が就職する職場の選択にあたり重視する内容の上位は、「看護師が楽しそうに働いている」、「人間関係がいい」、「患者と職員を大切にしている」でした。臨地実習は看護学生にとっては就職先を選択するための情報収集の場であり、就職先の決定に影響すると考えられます。当校の学生において、就職先の選択や決定に何を重視するのかを知ることで、学生の就職支援に役立てられると考えています。

★本研究について、研究計画や関係する資料や情報を知りたい場合は、他の学生の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。また、研究成果は学会等で発表されますが、その際も、学生は特定できません。

上記の研究に対して情報の利用を見合わせたい場合は、以下にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5
三重中央医療センター附属三重中央看護学校 教員 石橋綾子
TEL：059-259-1177